

テーマ

竹串を風船にさしてみよう！

概要

風船に竹串を刺しても割れない方法があることを学習します。

準備物

セロハンテープ、丸風船、金串、空気入れ、竹串

注意

音注意（破裂音、大音量）

実験手順

-  空気入れの先に丸風船の口を奥まで入れます。
-  口をしっかり押さえながら、丸風船に空気を入れて膨らませます。
-  空気入れをはずし、丸風船の口をくくります。
-  同じようにして大きく膨らませた風船3つと、小さく膨らませた風船1つを用意します。
-  大きい丸風船の腹の部分に竹串を刺し、どのようになるか観察します。

- 6



大きい丸風船の先の色が濃くなっている中心部分をさがします。

- 7



風船の中心部分に竹串を刺し、どのようになるか観察します。

- 8



小さい丸風船の先の色が濃くなっている中心部分をさがします。

- 9



風船の中心部分に金串を刺し、どのようになるか観察します。

- 10



金串をそのまま結び目まで刺し、どのようになるか観察します。

- 11



大きい丸風船に、セロハンテープを十字にしっかりはります。

- 12



セロハンテープを貼った部分に竹串を刺し、丸風船がどのようになるか観察します。

参考文献

「ゴム弾性」久保亮五著 裳華房

「かんたん！ビックリ！科学手品100」牧野賢治監修 日本文芸社

「子どもにウケる科学手品77」後藤道夫著 講談社

製作・著作

株式会社ワオ・コーポレーション

監修

滝川洋二（NPO法人ガリレオ工房理事長）

リリース年

2009年